

和歌山支局
 〒640-8154 和歌山市六番丁5
 和歌山第一生命ビル4階
 TEL073(431)1411
 FAX073(433)0650
 wakayama@mainichi.co.jp

【通信機関】
 橋本 0736(32)0063 新宮 0735(28)1751
 海南 073(482)0675 御坊 0738(22)2511
 湯浅 0737(62)2870 田辺 0739(26)1026
【広告問い合わせ】 073(423)9291
【購読問い合わせ】 0120-468012

紀州の原点を探して (和歌山市吉原)

絵と文・熱田親憲 題字・熱田秦華

熊野古道

みちのく

34

見えて、紀州の古代に思い巡らしていた。古代の名草王国の存在を信奉している中言神社の世話人の山本善文(77)さんを名草山山麓(和歌山市吉原)の境内に



夕陽の名草山と中言神社(和歌山市吉原)

山駅と海南駅で劇団公ぐさ姫」のポスターを訪ねた。

「名草山は隆起山で、西側の暴風を遮り、東側は平地で太陽の光に恵まれ、山からの清い水は、3本の川で山の恵みを大地に運び、肥沃な土地を育んだ。豊かな木々、薬草、小鳥やイノシシなどに囲まれた名草邑の民たちは、神に守られ、選ばれし巫女の名草戸畔に導かれて楽園を作っていた」と、旧約聖書のエデンの園そのもの

岩出町史には「戸畔の死後、神武天皇は服従した天道根命を紀伊の国造(知事)に任じて、庶民は国造の元で永く平和を暮らしを営んだ」とある。名草邑から名草王国に発展していった様子がある。

岩出町史には「戸畔の死後、神武天皇は服従した天道根命を紀伊の国造(知事)に任じて、庶民は国造の元で永く平和を暮らしを営んだ」とある。名草邑から名草王国に発展していった様子がある。

ついで、神武天皇2年に国造・天道根命(紀氏の祖神)によって、日前宮の御神体(日像)に日矛鏡を、石凝姥命に鑄造させて祭祀された」と日本書紀、社

の境内に二つの神宮があり、不思議に社領没収にあったが、初代紀州藩主・徳川頼宣によって再興された。日本で最も古い神社の一つといわれる日前宮は二つの神宮の総称。神武天皇2年に国造・天道根命(紀氏の祖神)によって、日前宮の御神体(日像)に日矛鏡を、石凝姥命に鑄造させて祭祀された」と日本書紀、社

の境内に二つの神宮があり、不思議に社領没収にあったが、初代紀州藩主・徳川頼宣によって再興された。日本で最も古い神社の一つといわれる日前宮は二つの神宮の総称。神武天皇2年に国造・天道根命(紀氏の祖神)によって、日前宮の御神体(日像)に日矛鏡を、石凝姥命に鑄造させて祭祀された」と日本書紀、社

名草邑 地理学的にも恵まれ

で、古代小国家の誕生を地理学的にご説明いただいた。

3世紀半ばの邪馬台国・卑弥呼の先駆けかなと思いつきながら、名草戸畔の伝説のある宇賀部神社(海南市小野田)を訪ねた。神武天皇の東征軍と戦った名草戸畔の最期を見届けた巨人が泣く泣く頭部は当神社に、腹部は杉尾神社(海南市坂)

かがえる。天道根命は名草戸畔の子または孫であり、戸畔の祖は紀直(官僚)の流れだ」と町史には記されている。

一方、初詣でにぎわう日前宮が名草山や天道根命と深い関わりがあることを知り、

「たま電車」で有名な貴志川線に乗り、日前宮を訪ねた。橋を渡って奥の参道を進むと

伝にある。以来、天道根命の末裔である紀氏中心になり、紀州の呼称に繋がっていったとされる。奥所所在地が県の北端に位置するのも理解できる。その背景には水田耕地が紀北に集中していることも偶然ではなさそう

菜の花に 古代をつなぐ夕陽かな

秦華